

第38回

みなと舞鶴

ちやったまつり

ご支援ご協力ありがとうございました

7月27日(土)と7月28日(日)の二日間にあたり開催した第38回みなと舞鶴ちやったまつりは、関係機関をはじめ多くの皆様方のお陰をもちまして、民踊ながしや花火大会など全ての催しを無事終えることができました。

まつりの開催にご理解とご協力をいただいた市民の皆様をはじめ、協賛していただいた皆様、花火を提供していただいた皆様、企画と運営にご尽力いただいた皆様、各種催しに積極的にご参加いただいた皆様にあらためてお礼申し上げます。

また、花火大会の翌朝には、ちやったまつり協賛団体、協賛事業所の皆様、海上自衛隊、東舞鶴高等学校ボート部をはじめ、多くの方々に参加していただき、東地区海岸を中心に清掃作業をおこないました。

ちやったまつりは、こういった多くの方々に支えられています。

実行委員会では、今後ともこの市民のまつりが充実するように更に努力を重ねてまいる所存です。引き続き、皆様の一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ありがとうございました。

みなと舞鶴ちやったまつり実行委員会

(公社)舞鶴納税協会、ビジネスホテル ウェーブ舞鶴、(有)エノキ商会の3事業所を、前日折り込みのプログラムで協賛企業として紹介出来ませんでした。お詫びし、ここに掲載いたします。

「海の日」のつどい開催

7月15日(祝)午後1時30分から、舞鶴市商工観光センター5Fホールにおいて、舞鶴「海の日」実行委員会主催による“「海の日」のつどい”が約220名の出席のもと盛大に開催されました。

上西勝己会長(当所会頭)は挨拶の中で、京都舞鶴港が築港百周年、また、舞鶴市市制施行七十周年という大きな節目の年を迎え、今後とも海事関係者が一丸となってポートセールスや港湾整備、貿易振興など、港を生かしたまちづくりを強力に進めていく決意の言葉を添えて、海の日のお祝いを述べられました。

続いて、山田啓二京都府知事(代理・金谷浩志京都府中丹広域振興局長)、多々見良三舞



上西会長(会頭)のあいさつ



舞鶴市長へ
「海の日モデル地区」認定書授与



第34代クイーンまいづるの紹介